

夏越の大祓の御案内

拜啓 時下愈々御清栄の御事とお慶び申し上げます。

さて、来る六月三十日には、当諏訪神社において古式に則り夏越の大祓を斎行致します。一年を上半期・下半期に分けると、夏越の大祓は、上半期の終わりにあたり、世の中において人それぞれが半年の間にしらずしらずに犯した罪穢つみけがれを祓い清め、下半期にむけて生まれ変わる儀式です。

『水みなづき無月のなごしの祓する人は千歳ちとせの命のぶといふなり』

大祓には、この古歌を唱えながら茅輪ちのわをくぐる神事と形代を用いて体を撫でて身を祓い、息を三回吹きかけて心を清め、形代かたしろに罪穢を託す日本古来の伝統行事があります。

常日頃信仰の厚い皆様方に、形代をお届け申し上げます。猶なお、此の度昨今の新型コロナウイルス感染症対策の観点から、神事直後は密集・密着が予想される為、ご不安を感じられる方は、左記の茅輪設置期間中に日時をずらしてお参り頂きますようお願い致します。

当日御参加されない方は、形代を郵送等でお届け頂ければ御祈願申し上げます。

敬 具

六月吉日

諏訪神社宮司 生川守圀

崇敬者各位

記

- 一 夏越の大祓式（六月三十日午後三時）境内斎庭で斎行致します。
- 一 茅輪設置期間 六月三十日午後三時～七月五日夕方
- 一 同封の形代に御家族一人一人のお名前と生年月日をご記入のうえ、六月三十日午前中までに御送付、またはお届け下さい。
- 一 形代の枚数が不足の場合は御連絡頂ければ、お送り致します。

連絡先（電話〇五九一三五二一三四二二）